



松木 純子 議員

問 小学校の新設について、誰がどのような経緯で決定されたのか。またどのような議論や検討が行われたのか。

答 教育指導部長

基本方針（案）の策定にあたり、教育委員会において、通学手段、財政負担、安全安心な環境など、様々な観点から十分検討し、子どもたちにとって、よりよい教育環境を最優先に考えたものです。基本方針策定までの経過は、市議会全員協議会において説明後、小学校やこども園の保護者だけでなく、区長・自治会長や学校関係者など様々な方を対象に、基本方針（案）を説明

マキノ地域の3つの小学校統合と新設について

問 小学校の新設の決定に至るまでにどのような議論や検討が行われたのか

までにどのような議論や検討が行われたのか

答

教育委員会において、様々な観点から十分検討し、子どもたちによりよい教育環境を最優先に考えたものです

するとともに、保護者アンケートやパブリックコメントを実施し、特に大きな混乱や強い反対もなく一定のご理解をいただいたものと考え、基本方針の策定に至ったものです。

問 既存校舎の改装と新築の費用について比較検討し、議論が行われたのか。

答 教育指導部長

費用面を検討したところ、概算ではございますが、市の実質負担額は新築費用と改修費用とでは、大きく変わらないものと算定したことから、新築案を採用しました。

問 費用比較の判断材料となるものを提示していただきたいと思うがどうか。

答 教育指導部長

費用比較の資料につきましては、しかるべきタイミングで公開します。

問 今後の少子化進行の中での高島市全域の教育環境や将来展望について問う。

答 教育指導部長

現在の中学校区内での小学校の統廃合を検討しており、令和12年以降の学校再編の展望として、児童生徒数の推移、地域のバランスや通学手段、地域とのつながりなど、

総合的な観点からの検討が必要になるものと考えています。

問 マキノの児童数が増えているのは考えにくい中、何か施策はあるか。

答 教育指導部長

現在のところ当面は、単式での学級編制が可能であると想定しております。

問 旧マキノ北小学校や今後廃校となる校舎の活用について伺う。

答 教育総務部長

旧マキノ北小学校は、今後民間事業者等による活用を目指してまいります。

閉校予定の校舎の具体的な計画については、（仮称）各旧小学校活用検討委員会を設置し、協議いただく予定です。

その他の質問

・作業療法士・理学療法士などの専門職を積極的に取り入れた新しい学校の取り組みについて